

●基本情報

事業名(取組名)		町民運動会事業			評価番号	3-4-12-1(1)	
担当課		生涯学習課	係	社会体育係	☐ 予算なし		
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり			予算科目	会計	【01】一般会計
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備				款	【0109】教育費
	施策	【12】生涯スポーツの推進				項	【010905】保健体育費
	主な取組	①生涯スポーツ事業の推進				目	【01090501】保健体育総務費
						事業	町民運動会事業

●計画 ～PLAN～

根拠法令等	☒ なし ☐ あり	名称			
新規・継続	☐ 新規 ☒ 継続	事業開始年度	年度	☒ 事業開始年度不明	
事業期間	☐ 期間限定あり（事業終了年度：令和 年度） ☒ 単年度繰返し ☐ 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	☒ 町が直接実施（直営） ☐ 委託（ ☐ 全部委託 ☐ 一部委託） ☐ 補助金等 ☐ 町民協働 ☐ 指定管理 ☐ 事務局 ☐ その他（ ）				
実施形態	☒ 町単独 ☐ 国・県補助事業 ☐ 国・県補助事業+町事業(上乗せ) ☐ その他（ ）				
事業概要	町民を対象に、子どもから高齢者まで幅広い年齢層で誰もが気軽に参加できる運動会として、多種多様な種目演技を行います。				

●実施 ～D0～

事業業績	利根町総スポーツ祭として、町民の健康増進及び交流機会を提供する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の為、開催中止となりました。				
支出	主な歳出の節		令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）
	内訳	7 報償費	538,634 円	円	円
		10 需用費	134,922 円	円	円
		11 役務費	円	円	円
		13 使用料及び賃借料	円	円	円
			円	円	円
	事業費 計		673,556 円	0 円	0 円
財源	主な歳入の科目		令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源		673,556 円	円	円
事業費 計		673,556 円	0 円	0 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	☒ 貢献している ☐ 見直す余地がある 理由 子どもから高齢者まで幅広い年齢層で誰もが気軽に参加できることから、事業目的が上位政策の達成に貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	☒ 妥当である ☐ 見直す余地がある 理由 町の総スポーツとして、老若男女の方が参加できるため、町が事業主体として事業を行うことは妥当です。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	☐ 余地がない ☒ 見直す余地がある 理由 利根町が少子高齢化となっている状況に合わせて、競技やタイムスケジュールの見直しをする可能性があります。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	☐ 可能性がある ☒ 可能性がない 理由 利根町の継続イベントとして毎年開催予定ですので、廃止・休止の可能性はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	☐ 可能性がある ☐ 可能性がない ☒ 類似事業はない 理由 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	☒ 余地がない ☐ 余地がある 理由 事業に対して適切な予算をとっているため、成果を下げずにコストを削減することはできません。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	☐ 適正である ☐ 見直す余地がある ☒ 受益者負担を求める事業ではない 理由 受益者負担を求める事業ではありません。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☒ 改善 ☐ 拡大) ☐ 休止 ☐ 廃止（終了） ☐ 統廃合 ☐ 連携
	【理由】 少子高齢化や人口減少により規模の縮小や新型コロナウイルス感染対策を考慮し、町民のニーズに合わせた町民運動会の大会内容を見直し等を行い、生涯を通じて、健康やレクリエーションを目的として、だれもが、いつでも、どこでも気軽に参加できる総スポーツ祭として、地域のスポーツ環境づくりとして多くの町民が一同に会し、参加できる町民運動会として今後検討していきます

●基本情報

事業名(取組名)		スポーツ推進委員の資質の向上			評価番号	3-4-12-1(2)	
担当課		生涯学習課	係	社会体育係	☐ 予算なし		
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり			予算科目	会計	【01】一般会計
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備				款	【0109】教育費
	施策	【12】生涯スポーツの推進				項	【010905】保健体育費
	主な取組	①生涯スポーツ事業の推進				目	【01090501】保健体育総務費
						事業	スポーツ推進委員事業

●計画 ～PLAN～

根拠法令等	☐ なし ☒ あり	名称	スポーツ基本法		
新規・継続	☐ 新規 ☒ 継続	事業開始年度	年度		☒ 事業開始年度不明
事業期間	☐ 期間限定あり（事業終了年度：令和 年度） ☒ 単年度繰り返し ☐ 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	☒ 町が直接実施（直営） ☐ 委託（ ☐ 全部委託 ☐ 一部委託 ） ☒ 補助金等 ☐ 町民協働 ☐ 指定管理 ☐ 事務局 ☐ その他（ ）				
実施形態	☒ 町単独 ☐ 国・県補助事業 ☐ 国・県補助事業+町事業(上乗せ) ☐ その他（ ）				
事業概要	スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行っています。				

●実施 ～D0～

事業業績	地域のスポーツの発展に寄与するため、多種多様なスポーツの指導者を委嘱することにより、推進体制の強化及び充実が図られた。				
支出	主な歳出の節		令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）
	内訳	1 報酬	192,000 円	187,200 円	192,000 円
		10 需用費	14,610 円	14,860 円	14,860 円
		18 負担金、補助及び交付金	16,400 円	21,400 円	21,300 円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費 計		223,010 円	223,460 円	228,160 円
財源	主な歳入の科目		令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源		223,010 円	223,460 円	228,160 円
事業費 計		223,010 円	223,460 円	228,160 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	☒ 貢献している ☐ 見直す余地がある 理由 主に町スポーツ行事や事業に助言・スタッフとして協力し、各種スポーツ団体への指導などにより、町スポーツ事業の推進体制が発展できました。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	☒ 妥当である ☐ 見直す余地がある 理由 町スポーツ事業や住民のためにスポーツ活動の推進を行うため。また、それに伴い、地域活性化が出来るものと考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	☒ 余地がない ☐ 見直す余地がある 理由 現状の事業内容でも推進体制の充実を図れるため、余地が無いと考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	☐ 可能性がある ☒ 可能性がない 理由 スポーツ基本法により、市町村の教育委員会は、スポーツ指導委員を委嘱する規定があり、また、町民運動会や駅伝大会等の運営に携わっており、長期的に町のスポーツ事業の振興が出来るため、廃止や休止の可能性はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	☐ 可能性がある ☐ 可能性がない ☒ 類似事業はない 理由 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	☒ 余地がない ☐ 余地がある 理由 現時点で、必要な事業費で事業の有効性が達成できていると考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	☐ 適正である ☐ 見直す余地がある ☒ 受益者負担を求める事業ではない 理由 住民の生涯スポーツ活動の促進のための組織や住民一般に対してスポーツについての理解を深め、各スポーツ団体等に対する指導及び助言を行っているために受益者負担を求めておりません。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 改善 ☐ 拡大) ☐ 休止 ☐ 廃止（終了） ☐ 統廃合 ☐ 連携
	【理由】 現時点で、必要な事業費で事業の有効性が達成できており、また、町のスポーツ事業推進に寄与しているため、今後も現状を維持したまま事業を推進してまいります。

●基本情報

事業名(取組名)		子どもスポーツ教室事業			評価番号	3-4-12-1(3)	
担当課		生涯学習課	係	社会体育係	☐ 予算なし		
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり			会計	【01】一般会計	
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備			款	【0109】教育費	
	施策	【12】生涯スポーツの推進			項	【010905】保健体育費	
	主な取組	①生涯スポーツ事業の推進			目	【01090501】保健体育総務費	
			事業	子どもスポーツ教室事業			

●計画 ～PLAN～

根拠法令等	☒ なし ☐ あり	名称				
新規・継続	☒ 新規 ☐ 継続	事業開始年度	令和	3	年度	☐ 事業開始年度不明
事業期間	☐ 期間限定あり（事業終了年度：令和 年度） ☒ 単年度繰返し ☐ 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	☒ 町が直接実施（直営） ☐ 委託（ ☐ 全部委託 ☐ 一部委託 ） ☐ 補助金等 ☒ 町民協働 ☐ 指定管理 ☐ 事務局 ☐ その他（ ）					
実施形態	☒ 町単独 ☐ 国・県補助事業 ☐ 国・県補助事業+町事業(上乗せ) ☐ その他（ ）					
事業概要	日本ウエルネススポーツ大学と連携してスポーツ教室を行い、大学との交流、児童の健康や体力の基礎を培う機会の場を設けています。					

●実施 ～D0～

事業業績	利根町の児童4年生から6年生を対象に日本ウエルネススポーツ大学と連携して野球教室を開催することができました。また、大学生との交流、子どもたちの健康や体力の基礎を培うことができました				
支出	主な歳出の節		令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）
	内訳	7 報償費	円	円	40,000 円
		10 需用費	円	円	76,556 円
		11 役務費	円	円	5,200 円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費 計		0 円	0 円	121,756 円
財源	主な歳入の科目		令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源		円	円	121,756 円
事業費 計		0 円	0 円	121,756 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	☒ 貢献している ☐ 見直す余地がある 理由 利根町の児童４年生から６年生を対象に気軽に参加できることから、事業目的が上位政策の達成に貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	☒ 妥当である ☐ 見直す余地がある 理由 日本ウエルネススポーツ大学と連携して利根町の児童を対象に教室を開催するため、町が事業主体として事業を行うことが妥当です。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	☐ 余地がない ☒ 見直す余地がある 理由 教室の競技が少ないため、競技数を検討することで参加人数が増加することで成果の向上につながると思います。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	☐ 可能性がある ☒ 可能性がない 理由 日本ウエルネススポーツ大学と協力して行うため大学との連携、児童の体力の増進につながるため、廃止や休止の可能性はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	☐ 可能性がある ☐ 可能性がない ☒ 類似事業はない 理由 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	☒ 余地がない ☐ 余地がある 理由 現時点で、必要な事業費で事業の有効性が達成できていると考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	☐ 適正である ☐ 見直す余地がある ☒ 受益者負担を求める事業ではない 理由 利根町の児童が本事業を通じて生涯スポーツの楽しさ、また、大学生との交流を目的としているため受益者負担を求めておりません。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☒ 改善 ☐ 拡大) ☐ 休止 ☐ 廃止（終了） ☐ 統廃合 ☐ 連携
	【理由】 現時点で、スポーツ教室の種類が野球しかない為、小学生の参加が限られています。スポーツ教室の競技の種類を検討することで、より多くの参加者が望めると考えられます。

●基本情報

事業名(取組名)		レクリエーション事業			評価番号	3-4-12-1(4)	
担当課		生涯学習課	係	社会体育係	☐ 予算なし		
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり			会計	【01】一般会計	
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備			款	【0109】教育費	
	施策	【12】生涯スポーツの推進			項	【010905】保健体育費	
	主な取組	①生涯スポーツ事業の推進			目	【01090501】保健体育総務費	
					事業	レクリエーション事業	

●計画 ～PLAN～

根拠法令等	☒ なし ☐ あり	名称			
新規・継続	☒ 新規 ☐ 継続	事業開始年度	令和	3	年度 ☐ 事業開始年度不明
事業期間	☐ 期間限定あり（事業終了年度：令和 年度） ☒ 単年度繰返し ☐ 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	☒ 町が直接実施（直営） ☐ 委託（ ☐ 全部委託 ☐ 一部委託） ☐ 補助金等 ☐ 町民協働 ☐ 指定管理 ☐ 事務局 ☐ その他（ ）				
実施形態	☒ 町単独 ☐ 国・県補助事業 ☐ 国・県補助事業+町事業(上乗せ) ☐ その他（ ）				
事業概要	利根町在学の小学生を対象によるスポーツレクリエーションを行います。				

●実施 ～D0～

事業業績	子ども達を対象に、利根町の水田を利用して自然体験を行うことで、楽しみながら基礎体力の向上及び異学年同士の交流やふれあいの場を提供することができました。				
支出	主な歳出の節		令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）
	内訳	7 報償費	円	円	47,124 円
		10 需用費	円	円	12040 円
		11 役務費	円	円	5400 円
		12 委託料	円	円	17999 円
		13 使用料及び賃借料	円	円	97019 円
	事業費 計		0 円	0 円	179,582 円
財源	主な歳入の科目		令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源		円	円	179,582 円
事業費 計		0 円	0 円	179,582 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	☒ 貢献している ☐ 見直す余地がある 理由 利根町の子ども達3年生から6年生を対象に学年に関係なく参加できることから、事業目的が上位政策の達成に貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	☒ 妥当である ☐ 見直す余地がある 理由 町の水田を使うことで、日常では体験できない自然体験ができるため、町が事業主体として事業を行うことは妥当です。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	☐ 余地がない ☒ 見直す余地がある 理由 利根町の児童が減少している状況や参加人数に合わせて、競技やタイムスケジュールの見直しをする可能性があります。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	☐ 可能性がある ☒ 可能性がない 理由 利根町の継続イベントとして毎年開催予定ですので、廃止・休止の可能性はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	☐ 可能性がある ☐ 可能性がない ☒ 類似事業はない 理由 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	☒ 余地がない ☐ 余地がある 理由 事業に対して適切な予算をとっているため、成果を下げずにコストを削減することはできません。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	☐ 適正である ☐ 見直す余地がある ☒ 受益者負担を求める事業ではない 理由 受益者負担を求める事業ではありません。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☒ 改善 ☐ 拡大) ☐ 休止 ☐ 廃止（終了） ☐ 統廃合 ☐ 連携
	【理由】 利根町の児童の数が減少しているため、対象者がさらに参加しやすいような内容や楽しめる競技に改善する必要があります。

●基本情報

事業名(取組名)		利根町駅伝大会実行委員会補助金			評価番号	3-4-12-2(1)
担当課		生涯学習課	係	社会体育係	☐ 予算なし	
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備			款	【0109】教育費
	施策	【12】生涯スポーツの推進			項	【010905】保健体育費
	主な取組	②スポーツ技術・競技力の向上			目	【01090501】保健体育総務費
					事業	利根町駅伝大会実行委員会補助金

●計画 ～PLAN～

根拠法令等	☒ なし ☐ あり	名称			
新規・継続	☐ 新規 ☒ 継続	事業開始年度	年度	☒ 事業開始年度不明	
事業期間	☐ 期間限定あり（事業終了年度：令和 年度） ☒ 単年度繰り返し ☐ 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	☐ 町が直接実施（直営） ☐ 委託（ ☐ 全部委託 ☐ 一部委託） ☒ 補助金等 ☐ 町民協働 ☐ 指定管理 ☐ 事務局 ☐ その他（ ）				
実施形態	☒ 町単独 ☐ 国・県補助事業 ☐ 国・県補助事業+町事業(上乗せ) ☐ その他（ ）				
事業概要	駅伝大会主催の駅伝大会実行委員会へ補助金を交付します。				

●実施 ～DO～

事業業績	補助金を交付することによって地域住民が、駅伝大会を通じて、心身の健康と体力保持増進、近隣市町村との交流ができ、生涯スポーツの振興に寄与する予定でした。新型コロナウイルス感染拡大の為、開催中止となりました。				
支出	主な歳出の節		令和元年度（実績）	令和２年度（実績）	令和３年度（実績）
	内訳	18 負担金，補助及び交付金	600,000 円	0 円	0 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費 計		600,000 円	0 円	0 円
財源	主な歳入の科目		令和元年度（実績）	令和２年度（実績）	令和３年度（実績）
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	600,000 円	円	円
	事業費 計		600,000 円	0 円	0 円

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	☒ 貢献している ☐ 見直す余地がある 地域住民の心身の健康と体力保持増進，近隣市町村との交流ができるため，事業目的が上位政策の達成に貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	☒ 妥当である ☐ 見直す余地がある 利根町の地域スポーツの推進，地域活性化を図ることができるため，町が事業主体として事業を行うことは妥当です。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	☐ 余地がない ☒ 見直す余地がある 駅伝大会当日の駐車場の場所や，雨天時の対応，冬に行うためスタッフ，参加者の健康管理等が挙げられます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	☒ 可能性がある ☐ 可能性がない 上記の成果の向上余地ができない場合，スタッフ，参加者からクレームや中止の意見が多く挙がった場合は廃止・休止の可能性はあります。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	☐ 可能性がある ☐ 可能性がない ☒ 類似事業はない 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	☒ 余地がない ☐ 余地がある 現在の補助金でも厳しい面があるため，規模や成果を下げずにコストを下げることはできないと考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	☐ 適正である ☒ 見直す余地がある ☐ 受益者負担を求める事業ではない スポンサーからの補助が削減した場合などは，受益者負担の値上げを検討する。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 （ ☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☒ 改善 ☐ 拡大 ） ☐ 休止 ☐ 廃止（終了） ☐ 統廃合 ☐ 連携
	【理由】 駅伝大会当日の駐車場の場所や，雨天時の対応，冬に行うためスタッフ，参加者の健康管理等の改善をする必要があります。

●基本情報

事業名(取組名)		豊島杯体育大会補助金			評価番号	3-4-12-2(2)	
担当課		生涯学習課	係	社会体育係	☐ 予算なし		
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり			会計	【01】一般会計	
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備			款	【0109】教育費	
	施策	【12】生涯スポーツの推進			項	【010905】保健体育費	
	主な取組	②スポーツ技術・競技力の向上			目	【01090501】保健体育総務費	
					事業	豊島杯体育大会補助金	

●計画 ～PLAN～

根拠法令等	☒ なし ☐ あり	名称			
新規・継続	☐ 新規 ☒ 継続	事業開始年度	年度	☒ 事業開始年度不明	
事業期間	☐ 期間限定あり（事業終了年度：令和 年度） ☒ 単年度繰り返し ☐ 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	☐ 町が直接実施（直営） ☐ 委託（ ☐ 全部委託 ☐ 一部委託 ） ☒ 補助金等 ☐ 町民協働 ☐ 指定管理 ☒ 事務局 ☐ その他（ ）				
実施形態	☒ 町単独 ☐ 国・県補助事業 ☐ 国・県補助事業+町事業(上乗せ) ☐ その他（ ）				
事業概要	利根中学校及び近隣中学校を対象としたバレーボール及びバスケットボール競技による大会を開催します。				

●実施 ～DO～

事業業績	利根中学校生徒と近隣市町村の中学校生徒の交流や親睦が図られ、また大会を通してバレーボール、バスケットボール等の振興と技術の向上を図る予定でした。新型コロナウイルス感染拡大の為、豊島杯体育大会は開催中止となりました。				
支出	主な歳出の節	令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）	
	内訳	18 負担金、補助及び交付金	28,500 円	0 円	0 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
事業費 計		28,500 円	0 円	0 円	
財源	主な歳入の科目	令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	28,500 円	円	円
事業費 計		28,500 円	0 円	0 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	☒ 貢献している ☐ 見直す余地がある 利根中学校生徒と近隣市町村の中学校生徒の交流や親睦が図れるため、事業目的が上位政策の達成に貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	☒ 妥当である ☐ 見直す余地がある 利根中学校生徒が近隣市町村の中学校生徒との交流を図るため、町が事業主体として事業を行うことは妥当です。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	☒ 余地がない ☐ 見直す余地がある 中学生同士の交流やバレーボール、バスケットボールの振興、競技の技術向上ができているため、成果を向上する余地はありません。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	☐ 可能性がある ☒ 可能性がない 事業の内容や成果から、廃止・休止はできないと考えます。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	☐ 可能性がある ☐ 可能性がない ☒ 類似事業はない 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	☒ 余地がない ☐ 余地がある 現状の補助金で十分な成果があるため、成果を下げずコストを削減することは難しいと考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	☐ 適正である ☐ 見直す余地がある ☒ 受益者負担を求める事業ではない 利根中学校と近隣中学校の交流を図る大会の為、受益者負担を求める事業ではありません。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 （ ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 改善 ☐ 拡大 ） ☐ 休止 ☐ 廃止（終了） ☐ 統廃合 ☐ 連携
	【理由】 利根中学校の生徒が近隣市町村の中学校の生徒との交流や親睦を深めることができています。また、バレーボール、バスケットボールの技術の向上や振興ができ、現状の補助金で十分な成果があるため継続していきます。

●基本情報

事業名(取組名)		学校体育施設開放事業			評価番号	3-4-12-4	
担当課		生涯学習課	係	社会体育係	予算科目	☐ 予算なし	
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり				会計	【01】一般会計
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備				款	【0109】教育費
	施策	【12】生涯スポーツの推進				項	【010905】保健体育費
	主な取組	⑤体育協会、スポーツ少年団の育成と支援				目	【01090501】保健体育総務費
			事業	学校体育施設開放事業			

●計画 ～PLAN～

根拠法令等	☒ なし ☐ あり	名称			
新規・継続	☐ 新規 ☒ 継続	事業開始年度	年度	☒ 事業開始年度不明	
事業期間	☐ 期間限定あり（事業終了年度：令和 年度） ☒ 単年度繰り返し ☐ 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	☐ 町が直接実施（直営） ☐ 委託〔 ☐ 全部委託 ☐ 一部委託 〕 ☒ 補助金等 ☐ 町民協働 ☐ 指定管理 ☐ 事務局 ☐ その他（				

●実施 ～DO～

事業業績	スポーツ活動に親しむことができるよう地域住民のスポーツ活動の場として、学校体育施設を開放しました。また、地域住民にスポーツを通じて生涯学習の振興と普及ができました。				
支出	主な歳出の節		令和元年度（実績）	令和２年度（実績）	令和３年度（実績）
	内訳	10 需用費	86,400 円	194,939 円	58,630 円
		12 委託料	220,000 円	220,000 円	220,000 円
		17 備品購入費	円	59,400 円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費 計		306,400 円	474,339 円	278,630 円
財源	主な歳入の科目		令和元年度（実績）	令和２年度（実績）	令和３年度（実績）
	内訳	国支出金	円	100,000 円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	302,400 円	374,339 円	278,630 円
事業費 計		302,400 円	474,339 円	278,630 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	☒ 貢献している ☐ 見直す余地がある 地域住民のスポーツ活動の場として小・中学校の体育施設を開放することで、事業目的が上位政策の達成に貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	☒ 妥当である ☐ 見直す余地がある 利根町の小中学校の体育施設を地域住民に開放する事業であるため、町が事業主体として事業を行うことは妥当です。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	☒ 余地がない ☐ 見直す余地がある 地域住民が無料でスポーツ等を行える貴重な場所であり、現状のままでも事業としての効果はあるため、成果を向上する余地はありません。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	☐ 可能性がある ☒ 可能性がない 利用団体や利用者が著しく減っていないため、廃止・休止の可能性はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	☐ 可能性がある ☐ 可能性がない ☒ 類似事業はない 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	☒ 余地がない ☐ 余地がある 地域住民にスムーズな利用してもらうために、必要な消耗品や管理委託料があるため、成果を下げずにコストを削減する余地はありません。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	☐ 適正である ☐ 見直す余地がある ☒ 受益者負担を求める事業ではない 公共の学校を授業等が無い日時等に無償で開放している事業であるため、受益者負担を求める事業ではありません。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 改善 ☐ 拡大) ☐ 休止 ☐ 廃止（終了） ☐ 統廃合 ☐ 連携
	【理由】 毎年、学校体育施設を利用する地域住民や団体があります。また、無料でスポーツ活動を行える場所を利用できることから継続していきます。

令和4年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和3年度)

●基本情報

事業名(取組名)		総合型地域スポーツクラブへの活動支援			評価番号	3-4-12-5(1)
担当課		生涯学習課	係	社会体育係	☒ 予算なし	
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり			会計	
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備			款	
	施策	【12】生涯スポーツの推進			項	
	主な取組	④ニュースポーツの普及推進			目	
					事業	

●計画 ～PLAN～

根拠法令等	☒ なし ☐ あり	名称	
新規・継続	☐ 新規 ☒ 継続	事業開始年度	年度 ☒ 事業開始年度不明
事業期間	☐ 期間限定あり（事業終了年度：令和 年度） ☒ 単年度繰り返し ☐ 単年度のみ		
実施手法 （すべてチェック）	☒ 町が直接実施（直営） ☐ 委託（ ☐ 全部委託 ☐ 一部委託 ） ☐ 補助金等 ☐ 町民協働 ☐ 指定管理 ☐ 事務局 ☐ その他（ ）		
実施形態	☒ 町単独 ☐ 国・県補助事業 ☐ 国・県補助事業+町事業(上乗せ) ☐ その他（ ）		
事業概要	総合型地域スポーツクラブを中心に多世代の交流や地域住民のスポーツ活動を展開する場の提供、地域住民の健康・体力の保持増進の啓発をします。		

●実施 ～D0～

事業業績	町広報を中心に総合型地域スポーツクラブの紹介を行い、地域住民の健康・体力の保持増進や世代間の交流も促進されました。				
支出	主な歳出の節		平成30年度（実績）	令和元年度（実績）	令和2年度（実績）
	内訳				
	事業費 計				
財源	主な歳入の科目		平成30年度（実績）	令和元年度（実績）	令和2年度（実績）
	内訳	国支出金			
		県支出金			
		受益者負担金			
		地方債			
		その他			
		一般財源			
事業費 計					

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	☒ 貢献している ☐ 見直す余地がある 毎月、町広報で事業の紹介をしており、事業目的が上位政策の達成に貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	☒ 妥当である ☐ 見直す余地がある 町の総合型地域スポーツクラブを紹介するため、町が事業主体として事業を行うことは妥当です。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	☒ 余地がない ☐ 見直す余地がある 現状でも広報で事業の紹介ができているため、成果を向上する余地はありません。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	☐ 可能性がある ☒ 可能性がない 事業の内容や成果から、廃止・休止はできないと考えます。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	☐ 可能性がある ☐ 可能性がない ☒ 類似事業はない 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	☒ 余地がない ☐ 余地がある 現状の状況でも成果があるため、成果を下げずコストを削減することは難しいと考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	☐ 適正である ☐ 見直す余地がある ☒ 受益者負担を求める事業ではない 町民に総合型地域スポーツクラブを紹介するための事業であるため、受益者負担を求める事業ではないと考えます。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 （ ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 改善 ☐ 拡大 ） ☐ 休止 ☐ 廃止（終了） ☐ 統廃合 ☐ 連携
	【理由】 多世代の身近な地域でスポーツに親しむことできる新しいタイプのスポーツクラブであるため今後も継続していきます。

●基本情報

事業名(取組名)		体育協会、スポーツ少年団の育成と支援			評価番号	3-4-12-5(2)
担当課		生涯学習課	係	社会体育係	☐ 予算なし	
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり			予算科目	会計【01】一般会計
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備				款【0109】教育費
	施策	【12】生涯スポーツの推進				項【010905】保健体育費
	主な取組	⑤体育協会、スポーツ少年団の育成と支援				目【01090501】保健体育総務費
						事業利根町体育協会補助金

●計画 ～PLAN～

根拠法令等	☒ なし ☐ あり	名称			
新規・継続	☐ 新規 ☒ 継続	事業開始年度	年度	☒ 事業開始年度不明	
事業期間	☐ 期間限定あり（事業終了年度：令和 年度） ☐ 単年度繰り返し ☒ 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	☐ 町が直接実施（直営） ☐ 委託〔 ☐ 全部委託 ☒ 一部委託 〕 ☒ 補助金等 ☐ 町民協働 ☐ 指定管理 ☒ 事務局 ☐ その他（ ）				
実施形態	☒ 町単独 ☐ 国・県補助事業 ☐ 国・県補助事業+町事業(上乗せ) ☐ その他（ ）				
事業概要	種目別競技団体が、自主的に各々専門競技に伴う活動をしている。また、県主催の研修会や大会等に参加及び町内大会等を実施し、スポーツ人口の増大に寄与しています。				

●実施 ～DO～

事業業績	スポーツを通じて、青少年の健全な心の育成とスポーツの振興を図り、住民相互の親睦を通じて、明るい街づくり、スポーツ人口の増加に寄与しています。 また、国の方針により、体育協会は「スポーツ協会」と名前が変更になりました。				
支出	主な歳出の節		令和元年度（実績）	令和２年度（実績）	令和３年度（実績）
	内訳	18 負担金，補助及び交付金	616,000 円	616,000 円	616,000 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費 計		616,000 円	616,000 円	616,000 円
財源	主な歳入の科目		令和元年度（実績）	令和２年度（実績）	令和３年度（実績）
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	616,000 円	616,000 円	616,000 円
	事業費 計		616,000 円	616,000 円	616,000 円

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	☒ 貢献している ☐ 見直す余地がある 町体育（スポーツ）協会に所属している団体及びスポーツ少年団がスポーツ事業を通じ、各種スポーツ競技のレベルアップの向上及び振興が出来ました。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	☒ 妥当である ☐ 見直す余地がある 利根町のスポーツ団体対象の補助金のため、妥当であると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	☒ 余地がない ☐ 見直す余地がある 加盟団体に対して適切な補助金を交付でき、政策目的が達成できていると考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	☒ 可能性がある ☐ 可能性がない 町民スポーツ活動を通じスポーツ人口の増加及び各種団体の指導育成を担っているため、廃止等はできません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	☐ 可能性がある ☐ 可能性がない ☒ 類似事業はない 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	☒ 余地がない ☐ 余地がある 体育（スポーツ）協会及びスポーツ少年団の登録団体や人数等は年々減少傾向にあるため、大幅に減少した場合には、コストの削減はあり得ると考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	☒ 適正である ☐ 見直す余地がある ☐ 受益者負担を求める事業ではない 主に各種スポーツの振興と町民の健康増進及び体力の向上、地域社会づくりに寄与することを目的としており、また、各団体が、各種スポーツ大会を始め活動を行うに辺り、個人負担していることから、適正であると考えます。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 （ ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 改善 ☐ 拡大 ） ☐ 休止 ☐ 廃止（終了） ☐ 統廃合 ☐ 連携	
	【理由】 現状で適切な補助金の交付がなされており、スポーツ競技会の開催やスポーツ教室活動、競技の資質向上等を担っている為、現状維持であると考えます。	